

自然体験イベント事故情報

事故名	地引網中に脱水症状	被災者	年齢 8歳	性別 女性
事故状況	発生日時 令和6年(2024年) 7 月 20 日 (土) 9時30分頃			
	発生場所 公園・里山・海・川・溪谷・その他()			
	事故状況(何をして、どのように、どうなった) 地引網が始まるとほぼ同時に、突然前向きに砂浜に倒れた。熱中症を疑い、仰向けに寝かせて両脇、足首等を冷やすと次第に顔色はよくなった。救急隊が到着し、たんかで救急車へ。検査の結果、熱中症ではなく、軽い脱水と診断された。本人は貧血の傾向があるとのことだった。			
事故処置	誰が、どのように処置 スタッフ7名以上で、冷却材や凍ったペットボトルなどで両脇や足首などを冷やした。OS1を飲ませたが嫌がった。救急隊到着後、すぐにたんかで運ばれ救急車に収容された。			
	ケガの部位・症状 軽い脱水			
	推定原因と再発防止策 本人に貧血傾向という体質があり、体調もあまりよくなかったとのことだった。観察会の際には受付時に体調の確認をして、よくない場合は参加を見合わせてもらう。熱中症を大変心配しながら実施していたため、熱中症としか思わなかったが、実際は脱水症状だった。決めつけや思い込みをしないようにしなければならない。			
総務部会 コメント	スタッフが対応したことで熱中症までには至らなかったが、今回のように熱中症かわからない場合でも、大事を取って救急車を呼んだのがよかった。参加者の体調を事前に把握するのは難しいが、イベントの最初にその日の体調や既往歴、持病などについて確認して、気になる場合は申し出るように呼びかけることが重要である。また、救急車が到着するまで容態を注視する必要がある。			